



2020年3月18(水)

担当：小野澤健(教頭)

～令和元年度 卒業証書授与式～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月2日(月)から休校となっていました
が、阿南第一中学校の一年を締めくくる、学校で一番大事な行事の卒業証書授与式が、
本日举行されました。

卒業生にとっては特別な日であり、たくさんの来賓の方々、そして全校で新たな門出を
祝福したかったのですが、事態の重要性から規模縮小ということで、来賓の方々のご出席
や在校生の出席はなしで、卒業生、保護者と職員のみで行いました。

来賓の方々、在校生のいない卒業式は、やはりもの寂しい感じではありましたが、職員一同心を込めて卒業生を
送り出すことができました。校長先生より卒業証書をいただき、卒業生の一人ひとりの晴れやかな表情は、義務教
育、そして中学校の3か年が本当に充実したものであったことを物語っていたように思います。

今年一年間、学校の「顔」として、毎日の学校生活はもちろん、生徒会活動や部活動、諸行事等で全校をリード
してくれた卒業生の存在は、本当に大きかったと思います。それに続く在校生は、卒業生の姿をしっかりと心に留
めて、新たな阿南第一中学校を創っていってくださることでしょう。

4月からそれぞれの新しい道に進む卒業生の皆さん。阿南第一中学校で培った「生きる力」で、予測困難と言わ
れるこれからの社会を、力強く歩いていってください。31名一人ひとりの人生に大きな幸あれ！在校生、職員一
同心より祈っています。

ありがとう！そしてさようなら！お元気で！！

社会的な状況を考えて仕方ないとは言え、非常に慌ただしい学年末となりましたが、本日の式が無事行われ、
一年を締めくくることができたことに対し、すべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



< 学校長式辞 >

式 辞

校庭の桜のつぼみもふくらみ始め、温かい日差しに春の訪れを感じる頃となりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。新型肺炎の感染を防ぐため、ご来賓の皆様には出席をご
遠慮いただきましたが、保護者の皆様には参加していただくことができ、こうして一緒に卒業をお祝いでき
ることを、心より嬉しく思います。

ふり返ってみれば、あっと言う間の三年間。教室に貼られた三年間三枚の集合写真には、皆さんの成長の
過程が見事に現れていました。皆さんとは二年間ご一緒させていただきました。頂上で歓喜の万歳をした西
駒登山。とことん楽しみ仲間との絆を深めた修学旅行。「愛にあふれる生徒会」をスローガンにして学校中に
愛を広げようと取り組んだ生徒会の活動。新しい視点で改革を加え大成功させた茜祭など、この学校を力強
く牽引してくれた三年生。

膝をつき、時間いっぱい雑巾で床を磨き込むひたむきな姿。部活動に必死に取り組む姿。来校者や後輩で
ある一・二年生に対して明るい声で自ら率先して挨拶をする姿。休校という思いがけないできごとに対しても、
受験勉強に落ち着いて取り組んだ姿。

たくさんの場面を思い出しながら、みなさんは阿南一中の卒業生に相応しい、一中の誇りだと確信してい
ます。

そんな皆さんを支えてくれたのは、ひたすらみなさんの成長を願い、この日を心待ちにしてこられたお家
の方々、地域のみなさん、先生方のまさに「愛」であるということ、今、みなさんは感謝の気持ちでしみじ

み感じていると思います。

そんな皆さんに、さだまさしさんの「いのちの理由」という曲の歌詞の一部を紹介し、はなむけとさせていただきます。

いのちの理由

私が生まれてきた訳は 父と母とに出会うため
私が生まれてきた訳は きょうだいたちに出会うため
私が生まれてきた訳は 友達みんなに出会うため
私が生まれてきた訳は 愛しいあなたに出会うため
私が生まれてきた訳は 何処かの誰かを傷つけて
私が生まれてきた訳は 何処かの誰かに傷ついて
私が生まれてきた訳は 何処かの誰かに救われて
私が生まれてきた訳は 何処かの誰かを救うため
私が生まれてきた訳は 愛しいあなたに出会うため
私が生まれてきた訳は 愛しいあなたを護るため



しあわせになるために 誰もが生まれてきたんだよ
しあわせになるために 誰もが生まれてきたんだよ

保護者の皆様、立派に成長されたお子様の姿を前にして、感慨もひとしおのことと思います。本日はお子様のご卒業おめでとうございます。また、三年間に渡り、本校の教育活動へご協力を頂きましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

結びに、卒業生の皆さんのこれからの毎日が、自分の人生の宝物となることを祈り、そして、自分も周りの人も幸せにできる人になってくれることを願い式辞といたします。

令和二年三月十八日

阿南町立阿南第一中学校 校長 根橋 健治

<送辞>

送 辞

草木もようやく長い冬の眠りから覚め、生命の息吹が感じられる季節となって参りました。

本日晴れてこの阿南第一中学校の卒業を迎えられた三十一名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同心よりお祝い申し上げます。今、3年生の皆さんはこの阿南第一中学校で過ごした三年間をどのように振り返っているでしょうか。学校生活の中で多くの人と出会い貴重な体験をした日々は、大切な思い出になっていることと思います。

皆さんは、常に私たち後輩の先頭に立ち引張ってきてくださいました。そんな皆さんは私たちの憧れであり、その姿を目標としてきました。

部活動での常に全力で一生懸命取り組み、各部の目標に向かって努力する姿はとても輝いて見えました。そんな先輩方は私たちのお手本であり、机の上の勉強だけでは得ることができないものを教えていただきました。最後まで諦めずボールを追いつ仲間と声を掛け合った中体連。福祉施設や茜祭で聞く人に元気を与えた吹奏楽部の演奏。見る人、聴く人に感動や喜びを与えてくださった皆さんの姿は今も私たちの心に残っています。

また、生徒会活動では、「愛 支え合い 認め合い 高め合い ～愛であふれる生徒会～」というスローガンのもと、学校をリードして来られました。「愛」を大切にして創りあげられた生徒会活動で、学校生活での支え合い、授業での認め合い、部活動での高め合いなど、学校がたくさんの愛であふれていました。生徒会

活動を通して様々な繋がりを学ぶことができました。そして3年生を中心として行われた第51回茜祭では、「Present ～贈ろう 一中から愛を込めて～」というテーマのもとで多くの人に感動と驚きを与えてくださいました。特に開祭式で初めて目にしたステージバックは圧巻でした。全校で花を作ったということもあり、より強く感動しました。多くの人の笑顔があふれた茜ステージ、各競技で、全力で競い合ったASF。全校の「愛」が一つとなり完成した茜祭は「Present」としてたくさんの人に様々な「愛」を贈ることができました。その中でも、ASFの全校縦割りチームで行った綱引きと障害物リレーは、初めての挑戦でした。先輩方を中心に声を合わせ、他学年で何かを成し遂げる達成感を味わうことができました。たくさんの一中の「愛」であふれた時間でもありました。皆さんのアイデアあふれる2日間は多くの人の心に残り忘れることのできないかけがえのない日となりました。

今、私たちは生徒会、部活動を引継ぎ、中心となって運営していくことの大変さを実感しています。先輩方がいなくなると思うと寂しく、心細いですが、先輩方が築き上げてくださったこの学校がよりよいものになるように残された私たちも精一杯努力していきます。卒業生の皆さんは、これから先、それぞれの選んだ道を進んでいかれます。時には困難にぶつかることもあるでしょう。そんな時には、この阿南第一中学校で仲間と過ごしたことを思い出し、乗り越えてください。私たちは力強く歩んでいく皆さんのことをいつまでも応援しています。最後になりましたが、卒業される皆さんに改めて感謝の意を表すとともに、今後のご健康とご活躍をお祈り申し上げ、送辞とさせていただきます。

令和二年三月十八日

在校生代表 塩澤 千香

< 答 辞 >

答 辞

柔らかな日差しが心地よく、春の訪れを感じる季節となりました。

本日は、私たちのために、盛大な卒業証書授与式を挙げて下さり、誠にありがとうございます。先生方をはじめ、保護者の皆様、大勢の来賓の皆様にご臨席いただきありがとうございます。そして、卒業を迎えられることを卒業生を代表して、厚く御礼を申し上げます。

思い起こせば、三年前、私たちはこの阿南第一中学校に入学し、これから始まる新しい生活への大きな期待とともにそれと同じくらい大きな不安も抱いていました。楽しかったことも大変だったこともたくさんありましたが、仲間と協力し、多くの方々に支えられながら、さまざまなことを乗り越えてきました。

三年間の中学校生活の中で、最も印象に残っているのが、本年度第五十一回の茜祭です。本年度の茜祭は「Present～贈ろう 一中から 愛を込めて～」をテーマとして、イベントからみんなで協力して準備を進めてきました。時にはなかなかアイデアが出ず、準備が遅れることがあったり、なかなか練習が上手く進められなかったりすることもありました。しかし、先生方にも助けていただきながら、全校生徒全員で協力し合って、本番を迎えることができました。そして、茜祭本番では、準備や練習の成果を十分に発揮し、来場者にたくさんの愛を込めて私たちの学校での学びを披露することができ、私たち生徒自身も大いに楽しみ、最高のPresentをつくり上げることができました。

茜祭が終わったあとは、私たち三年生は進路決定に向けて悩める日々を過ごすことになりました。そんな時に、先生方が親身になって指導をしていただき、それぞれの道を選び、その道に向かって努力することができました。また、これまでを振り返ると、さまざまな場面で、私たちの助けになってくれたのが、父や母、家族でした。進路の相談はもちろん毎日の生活から、部活動での送迎など、いつも私たちを温かく見守り、支えてくれました。本当にありがとうございました。まだまだこれからもお世話になることが多くあると思いますが、よろしく願います。

本日、私たちは、この阿南第一中学校を卒業します。これまで共に生活してきた多くの仲間とは離れ離れにはなりますが、離れていてもお互いに励まし合いながら、明日からの新しい生活を一步一步力強く進んで

いきたいと思います。

最後に、卒業生を代表し、今まで支えて下さったすべての方々に感謝の気持ちをお伝えし、答辞といたします。

令和二年三月十八日

卒業生代表 小林 昌幸

< P T A 会長祝辞 >

祝 辞

P T A を代表いたしまして、一言お祝いを申し上げます。

卒業生の皆さん本日はご卒業おめでとうございます。そして、保護者の皆様、重ねてお祝い申し上げます。

さて、中学校の三年間、皆さんのクラスは良く歌を歌うクラスでした。歌をあれだけ歌えるクラスは、まとまりと協調性があり、一緒に歌える仲間達とは気持ちが通じ合います。今でも数々の歌を耳にすると、まだあどけなさが残る一年生頃から、部活動で声を張り上げ汗をかき、一喜一憂していた姿。三年生としてクラス一丸となり取り組んだ生徒会や茜祭など、数多くの皆さんの精一杯の頑張る姿が浮かんできます。

義務教育を終え、この先、進む道は人それぞれです。自分の夢や目標に近づくために、多くの選択肢を持つように、それまでの過程を大切にしてください。

「広い視野を持ち、努力を惜しまず、前向きにチャレンジする」

失敗する時もあるでしょうが、その失敗から学ぶ事、感じる事は、心を豊かに自分を強くしてくれます。そして、人にやさしくなれます。

それでも、つらい時や踏ん張れない時は、クラスで歌った歌を口ずさんでみて下さい。今、隣にいる仲間達も、それぞれの選んだ道で踏ん張り、精一杯頑張っているはずです。歌には力があります。背中を押して前に進む勇気を与えてくれます。

三年間中学校で一緒に過ごした仲間達。勉強や部活動など、褒めて叱って導いてくれた先生方。いつも見守ってくれていた地域の方々。そして何があっても自分の味方でいてくれる家族の存在。色々な方々の想いに支えられているからこそ、思いっきり羽ばたく事が出来るのです。

これから先も、多くの人と出会い、多くの歌と出会ってください。住み慣れた、この地を離れて外から故郷を見る事もいいでしょう。当たり前の幸せや、本当に大切なものが見えてくるかもしれません。この学び舎も、この風景も、温かいみんなが、いつでも皆さんの笑顔を待っています

保護者の皆様におかれましては、三年間 P T A 活動にご協力いただき、ありがとうございました。これからも、地域の保護者として卒業生並びに在校生の成長と一緒に見守り、また声を掛けて頂きたいと思っております。以上を持ちまして私からのお祝いの言葉に代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

令和二年 三月十八日

P T A 会長 勝又 秀隆

臨時休校に引き続き、明日19日(木)より、4月5日(日)まで春休みとなります。まだまだ新型コロナウイルス感染の心配はなくなっておりませんので、感染予防や健康には十分に注意し、進学・進級に向け充実した春休みにしてください。

感染症の状況により、今後変更されることが考えられますが、現在の4月当初の予定は次の通りです。変更が生じた場合は随時緊急メールまたは電話等でご連絡します。

= 令和2年度 4月当初の予定 =

4月6日(月) 入学式・始業式

*入学式・始業式の詳しい日程につきましては、後日ご連絡します。

7日(火) 給食開始 生徒会対面式・入会式 部活動発足会

8日(水) 3年第1回テスト

9日(木) 全校学習オリエンテーション 発育測定

13日(月) 防災訓練①

16日(木) 全国学力・学数状況調査

17日(金) 交通安全教室

お世話になりました。お元気で。

年度末人事異動により、本校を去られる先生方です。

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応により、今年度は離任式を行えませんでした。阿南第一中学校の教育を支えていただいたことに感謝し、新任地でのご活躍をお祈り申し上げます。

根橋 健治 校長先生

伊那市立 西箕輪中学校へ

近藤 剛彦 先生

飯田市立 鼎中学校へ

3年副担任、理科、生徒指導主事、PTA事務局

田中 右子 先生

飯田市立 旭ヶ丘中学校へ

3組担任、1年副担任、特別支援コーディネーター

久野 正弘 先生

岐阜県可児市立 中部中学校へ

3年担任、社会、進路指導主事

長峯 一生 先生

諏訪市立 城南小学校へ

2年副担任、数学、男子卓球部顧問

海野 晃平 先生

喬木村立 喬木中学校へ

5組担任、1年副担任、国語、女子バレーボール部顧問



【ご家庭の皆様、地域の皆様へ】

一年間、本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

慌ただしい学年末となりましたが、無事卒業式を終えることができました。また、一年間、全校生徒・職員大きな事故もなく、無事に過ごせたことは、ひとえにご家庭の皆様、地域の皆様のお力添えのことで、深く感謝いたします。

職員一同、どの子にとっても安心・安全な学校づくりを目指して取り組んで参りましたが、まだまだ足りないところが多く、保護者の皆様にはご心配をおかけすることがあり、申し訳ございませんでした。今年一年の成果と課題を明確にし、令和2年度も、ご家庭の皆様、地域の皆様とともに、子どもたちみんなが「楽しい!」「行きたい!」と心から思える学校、そして確かな学力が身につく授業づくり、ご家庭や地域の皆様に信頼していただける阿南第一中学校を目指し、精進して参りたいと思います。令和2年度も変わらぬ、ご支援・ご協力をよろしく願いいたします。

一年間お世話になりました。ありがとうございました。

